

ひまわり組通信No.5 『ひまわりくん』

令和2年8月20日

みんなで植えた トウモロコシ

夏野菜としてみんなで植え、カラスにとられないようにカカシなどの対策をして大事に育てていたトウモロコシですが、うまく育たず、収穫前に枯れてしまうという結果になってしまいました。

子ども達にどうして枯れてしまったと思うかを尋ねてみると…

保

みんな何でトウモロコシ枯れてしまったと思う？

虫が来て食べたんじゃない？



外が暑かって、太陽いっぱいだったしやわ



水あげすぎたんかもしれん。水あげすぎると腐るっておばあちゃんに教えてもらった。



その他にも、「もしかしたらお日様あたってなかったんかも」という意見や「いっぱい雨降ったんじゃない？」という声、「暑くて土かわいたしや」という声が上がリ、子ども達は自分なりに枯れてしまった理由を分析していました。

実際に枯れてしまったトウモロコシをみんなで観察してみました。



枯れ枯れのトウモロコシを剥いてみると…

小さいトウモロコシがあった～！



「中白くてポップコーンみたい」、「納豆みたいなものもある」、「ちゃんと黄色いものもあるよ！」と枯れてしまったトウモロコシからも様々な発見をしていました。



今回のトウモロコシの栽培は失敗に終わってしまいましたが、失敗することも子ども達にとって大事な経験となったのではないかと思います。何故失敗してしまったのか、次はどのようにしたらうまくいくかを子ども達なりに考えている様子が、今回のトウモロコシ栽培で見られたのではないかと思います。